

ヤマメの放流体験

元気におおきく育ててね



Pick Up

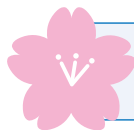
高山村漁交会のご協力のもと、小学3年生の児童たちがヤマメ稚魚の放流を行いました。1人1つずつバケツを持ち、漁交会の方に教えてもらいながら順番に川へヤマメを放ちました。放流が終わった後も、川で泳ぐヤマメをじっと観察している児童たちの姿が印象的でした。



プール清掃



5月26日(火) 高山村消防団役場分団の皆さまにお世話になり、小学5・6年生の児童でプール清掃を行いました。全校児童が気持ちよくプール活動ができるよう、一生懸命きれいにしました。



全国市町村教育委員会連合会表彰を受賞されました

前教育長の山口廣氏が、5月19日に全国町村教育長会、翌20日に全国市町村教育委員会連合会から相次いで功労者表彰を受賞されました。

山口氏は平成29年4月から令和8年2月まで教育長を務め、地域学校協働活動の充実やICT教育の推進などに尽力し、本村の教育発展に多大な貢献をされました。

長年の功績への深い感謝とともに、今後のますますのご健勝をお祈りいたします。



後藤団長 令和8年度群馬県総合表彰受賞

群馬会館において、高山村消防団長 後藤 英樹氏が令和8年度群馬県総合表彰「消防防災功労」を受賞されました。

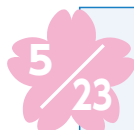
後藤英樹氏におかれましては、高山村消防団入団以来、熱い想いで消防活動に尽力され、令和6年4月団長に就任。

常に冷静沉着であり、現場行動や組織に対し、的確な指示で統率する姿や、村を大切にする姿、人情を大切にしている人柄から、消防団の士気向上につながっています。

群馬県消防協会吾妻支部では昨年5月から今年5月まで支部長として、他の消防機関と積極的に情報共有を行い、吾妻郡の消防力の維持向上に寄与されました。

また、団長を陰で支えている美恵子夫人に対しましても感謝の気持ちと敬意を表します。

今回の表彰を機に、益々のご活躍を期待いたします。



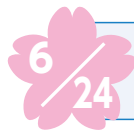
令和8年度群馬県小学生4・5・6年生対象強化選手選考会

5年生女子

重量級 優勝 小倉 碧紗

6年生女子

軽量級 第2位 吉田 花音



善行表彰受賞

6月5日、本宿の大木様が高山温泉いぶきの湯において自力で動けなくなっていた方を発見し、救助活動や119番通報するなどして人命救助活動を行ってくださいました。この行動は他の模範であることから、高山村から善行表彰を受けられました。



【善行表彰受賞者】大木 春美

6/6 おもしろ科学教室



おもしろ科学教室がいぶき会館で開催され、郡内の小学生(親子)24組が参加しました。6月10日の『ときの記念日』と、本村にあるぐんま天文台に日時計(サムラート・ヤントラ)が設置されていることから、6月のテーマは『手作り時計で時間を計ろう』でした。

時刻や時間について考えたり、ふり子の決まりを探して、1往復1秒のふり子時計を作って楽しみながら学習しました。



6/7 有機農業体験教室



「有機農業体験教室」を開催しました。村内の子どもとその家族5組12名が参加し、深代清さん、後藤明宏村長、地域おこし協力隊指導のもと、有機野菜の苗植えとして枝豆やオクラの植付けを行ったほか、玉ねぎの収穫体験をしました。

参加者からは、「子どもと一緒に土に触れながら楽しく学ぶことができた」「また参加したい」といった声が寄せられました。また、子どもたちは自分の手で野菜を収穫する喜びを味わい、家族で笑顔あふれる体験となりました。

有機農業体験教室の開催は、「オーガニックビレッジ宣言」に基づく「消費関連の取組」の一つです。今後も村では、農業体験を通じて「有機農業」や「環境保全型農業」への理解を深めていただくとともに、環境負荷の低減と豊かな自然環境の保全につながる取組を推進し、次世代へ持続可能な農業と地域環境を引き継いでいきます。



高山村保育所

5/22 保健の日

「手洗いってどうやるのかな?」「ばい菌はどうやって体の中に入ってくるのかな?」などの話を聞いた後に、「ばいきんみえるんですハウス」でばい菌探しをしました。ばい菌がいろいろなところにあることを知り、手洗いの大切さも学びました。ばい菌を見つけたご褒美に『ドキンちゃんとコキンちゃん』のバッジをもらい、嬉しそうな子どもたち。手洗いが頑張れそうです!





高山村保育所

6/5 保育参観

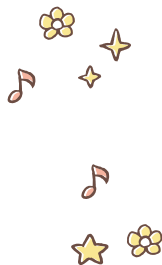


クラス懇談会、クラス活動、全体で親子のふれあい遊びを行いました。

クラス活動では、普段の様子を見ていただいたり、親子で一緒に七夕の短冊製作をしました。短冊には、「ポテトをたくさんたべたい」「石をいっぱいひろえますように」など、とてもかわいらしいお願いごとがたくさん書かれていました。

全体でのふれあい遊びでは、群馬県幼児教育センター保育アドバイザーの今井寿美枝先生にお世話になり、筋力を育むさまざまな遊びを紹介していただき、みんなで楽しみました。

最後に保護者の方へ子どもたちの手作りのプレゼントを渡し、「家族へいつもありがとう」の気持ちを伝えました。



たかやまこども園

5/27 野球体験教室



地域のスポーツ少年団やスポーツ協会の野球部、教育委員会の方々にお世話になり、5歳児を対象に野球体験教室を行いました。園児は5グループに分かれ、各コーチから優しく、丁寧に「投げる」「とる」「打つ」の動作を教してもらいました。投げるときや打つときの体の向きや使い方なども細かく教えてもらい、練習にも楽しく取り組みました。園児は投げ方や打ち方の技能を上達させ、また、野球の楽しさも味わうことができました。



6/4 サツマイモの苗植え



こども園の裏の畑でサツマイモの苗植えを行いました。前日が雨で畑の様子が心配されましたが、地域学校協働活動として、多くの地域のボランティアの方々にお世話になり、植える準備と植え方の指導をしていただきました。3・4・5歳児の子どもたちがマルチに空けられた穴に、1本ずつ丁寧に苗を植えました。子どもたちは用意した苗を全部植えられて達成感も得られた様子でした。秋の収穫が今からとても楽しみです。





高山中学校

5/7~8 2年生 高原学校(榛名山)



今年は「最強の団結力 最高の思い出 ~仲間と協力してLevel Up!!~」をスローガンに、1泊2日を仲間と過ごしました。昔から「同じ釜の飯を食う」と言われるように、同じ場所で働いたり生活を共にしたりして、苦楽を分かち合った仲間の結びつきは強いと思います。2年生にも、仲間意識が生まれたことと思います。



5/19~21 3年生 修学旅行(奈良・京都方面)

実行委員が中心となり、準備を重ねてきた修学旅行、今年度のスローガンは「今年1のビッグイベント!!たくさん学んで最高の思い出を作ろう!!♡」でした。

3日目は少し雨が降りましたが、1日目と2日目の班別行動では天候に恵まれ、全ての行程を事故もなく無事終えることができました。学校では見ることでできない、生徒たちの優しい言動、頼もしい言動、意外と気弱な部分等を見ることができました。3年生にとって、記憶に残る修学旅行になったと思います。



5/28 マラソン大会



男子3.8km、女子2.2kmの校内マラソン大会を実施しました。今年は熊の出没が相次いだ昨年度の反省を生かし、熊の出没の少ない時期の実施と熊の出没の心配のないコースでの実施をしました。

生徒たちは、精一杯自分のベスト記録で完走を目指して頑張りました。たくさんの保護者をはじめ、村民の皆さまにもお越しいただき、たくさんの応援誠にありがとうございました。

